

- 問1 青森県のりんご栽培において、長期間にわたって鮮度を保ち、収穫時期以外の時期にも安定して出荷できるようにするための工夫として、最も適切な説明を選びなさい。(2018年 富山県公立入試 類似)
1. 酸素や二酸化炭素の濃度、温度を調節する「CA貯蔵」という技術を用いて、果実の呼吸を抑えて保存する。
 2. 夏の冷たく湿った風である「やませ」による被害を防ぐため、すべての果樹園を巨大な温室で覆って栽培する。
 3. 収穫後の傷みを防ぐため、水分をすべて飛ばした乾燥果実（ドライフルーツ）の状態でのみ全国へ出荷する。
 4. 収穫時期をずらすために、標高の高い山地から低地まで、あらゆる高度の土地で一斉に同じ品種を栽培する。
- 問2 東北地方北部の地図において、青森県と秋田県の境に位置する地域が示されている。この地域にある山地の特徴として最も適切なものはどれか。(2024年 青森県公立入試 類似)
1. 人為的な影響をほとんど受けていない世界最大級のブナの天然林が分布し、世界自然遺産に登録されている。
 2. 東北地方の中央を南北に走り、日本の背骨とも呼ばれる山脈として気候の境界線となっている。
 3. 冬には流氷が接岸し、海と陸の独自の生態系を持つことから世界自然遺産に登録されている。
 4. スギの人工林が広がり、「秋田杉」や「青森ヒバ」の産地として林業が盛んに行われている。
- 問3 東北地方の太平洋側に位置する都市の気候において、夏（7月頃）の平均気温が23℃から25℃程度にとどまり、極端な高温になりにくい理由として、地理的条件から説明したものを選びなさい。(2022年 熊本県公立入試 類似)
1. オホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った北東の風（やませ）の影響を受けることがあるため。
 2. 暖流である対馬海流が三陸沖を流れており、その冷気によって夏でも気温が上がりにくい。
 3. 内陸盆地に位置しているため、放射冷却現象が夏の間も継続的に発生し、気温の上昇を抑えるため。
 4. 北極海からの寒冷な季節風が、日本海を越えて直接太平洋側に吹き込んでくるため。
- 問4 東北地方の奥羽山脈より西側に位置する地域において、冬の降水量（降雪量）が夏よりも多くなる主な要因として正しいものはどれですか。(2019年 富山県公立入試 類似)
1. 湿った北西の季節風が奥羽山脈にぶつかり、上昇気流が発生するため
 2. 湿った南東の季節風が奥羽山脈にぶつかり、上昇気流が発生するため
 3. 暖流である日本海海流の影響で、冬でも気温が下がりにくい
 4. 梅雨前線が山脈の西側に長期間停滞し、湿った空気を供給し続けるため
- 問5 東北地方の各県において、主要な幹線道路である高速道路の路線図と工場の所在地を重ね合わせると、特定の地点に工場が集中している様子が見える。この工業の特徴に関する記述として、正しいものはどれか。(2021年 岐阜県公立入試 類似)
1. 高速道路の利便性を活かし、シリコンロードとも呼ばれる半導体や電子部品の生産拠点が形成されている。
 2. 輸入した原油を加工するため、高速道路の終点となる大規模な貿易港に石油化学コンビナートが集中している。
 3. 地元の鉄鉱石資源を有効活用するため、高速道路沿いの炭鉱跡地に製鉄所が建設され、重工業の中心となっている。
 4. 輸送費を抑えるため、重い部品を扱う自動車の組み立て工場が、高速道路のサービスエリア内に設置されている。
- 問6 東北地方の各県の農業産出額を比較した統計において、東北地方の北東部に位置する広大な面積を持つある県は、畜産の産出額が1400億円を超えており、米や果実の産出額を大きく上回るという特徴があります。この県はどこですか。(2017年 兵庫県公立入試 類似)
1. 岩手県
 2. 青森県
 3. 秋田県
 4. 山形県
- 問7 東北地方にある6つの県のうち、県名と、その行政の中心である県庁所在地名が異なっている県の組み合わせとして正しいものはどれですか。(2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 岩手県（盛岡市）と宮城県（仙台市）
 2. 青森県（青森市）と秋田県（秋田市）
 3. 山形県（山形市）と福島県（福島市）
 4. 岩手県（盛岡市）と山形県（山形市）
- 問8 日本の果樹栽培に関する統計において、西洋なしの生産量が全国の70パーセントを超える圧倒的なシェアを占めている県があります。この県ではさくらんぼの栽培も盛んに行われており、伝統工芸品として将棋の駒が生産されていることでも知られています。この県はどこですか。(2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 山形県
 2. 青森県
 3. 新潟県
 4. 長野県
- 問9 東北地方の三陸海岸沖は、北から流れてくる寒流と南から流れてくる暖流がぶつかり合うことで、世界的な漁場となっています。この三陸海岸沖を北から南へと流れる、栄養分が豊富な寒流の名称として正しいものを選びなさい。(2019年 広島県公立入試 類似)
1. 千島海流（親潮）
 2. 対馬海流
 3. リマン海流
 4. 日本海流（黒潮）
- 問10 日本の伝統的工芸品の継承に関する記述として、現代の状況を正しく説明しているものはどれですか。(2019年 長野県公立入試 類似)
1. 職人の技術を活かしながら、現代のライフスタイルに合う実用的な製品を開発し、国内外の需要に応えようとしている。
 2. 伝統を守るために、現代の生活用品との融合は避け、古くから伝わる儀式や祭礼のための道具のみを製造している。
 3. 安価な輸入製品に対抗するため、伝統的な技法を捨てて、全ての工程を海外の工場での自動生産に委託している。
 4. 後継者不足を解消するために、伝統的工芸品の定義から「手作業」という条件を外し、完全に機械化された製品を推奨している。
- 問11 東北地方のある地点の気候統計を分析すると、1月の平均気温がマイナス2度前後と非常に低く、8月の気温は24度を超えています。降水量は、冬場（12月～2月）は各月100mm未満と少ないのに対し、夏場（7月～9月）は季節風や梅雨の影響で各月200mmを超える数値を示しています。この統計に該当する都市として最も適切なものはどれですか。(2025年 茨城県公立入試 類似)
1. 盛岡市
 2. 秋田市
 3. 仙台市
 4. 酒田市
- 問12 東北地方に属する県のうち、最も南に位置し、関東地方の茨城県や栃木県と境界を接している県はどこですか。(2020年 和歌山県公立入試 類似)
1. 福島県
 2. 宮城県
 3. 山形県
 4. 岩手県
- 問13 農産物の付加価値を高める取り組みの一つに、生産者が消費者に直接農産物を届ける「産地直送」があります。この流通形態が持つ、差別化における役割としてふさわしい説明はどれですか。(2021年 香川県公立入試 類似)
1. 仲卸業者を通さず新鮮な状態で届けるとともに、生産者の顔が見える情報を伝えることで安心感を高める。
 2. 国内の需要を無視して海外市場への輸出を優先し、希少価値を利用して国内価格を大幅に引き上げる。
 3. 農作業のすべてを機械ではなく手作業のみで行うことを条件に、政府からの多額の補助金を受け取る。
 4. 品質の良し悪しに関わらず、すべての農産物を同一の規格として扱い、箱詰め作業時間を短縮する。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 酸素や二酸化炭素の濃度、温度を調節する「CA貯蔵」という技術を用いて、果実の呼吸を抑えて保存する。	青森県では、収穫したりんごを新鮮な状態で保存するために「CA貯蔵（Controlled Atmosphere Storage）」などの高度な貯蔵技術が導入されています。これは、貯蔵庫内の気体成分を調整することでりんごの「呼吸」を抑制し、鮮度の低下を遅らせる仕組みです。これにより、秋に収穫したものを翌年の夏まで計画的に出荷することが可能になり、高い農業産出額を維持する要因の一つとなっています。
問2	答え 1 人為的な影響をほとんど受けていない世界最大級のブナの天然林が分布し、世界自然遺産に登録されている。	問題文の位置が示すのは白神山地である。白神山地は、人の手がほとんど入っていないブナの原生林が世界的な価値を持つとして評価されている。選択肢の「日本の背骨」は奥羽山脈、「流水」は知床の説明である。また、周辺地域では林業も行われているが、世界自然遺産の登録理由である「原生的なブナ林」を選択することが重要である。
問3	答え 1 オホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った北東の風（やませ）の影響を受けることがあるため。	東北地方の太平洋側では、初夏から夏にかけて「やませ」と呼ばれる冷たく湿った北東風が吹き込むことがあります。これにより、仙台などの沿岸部では曇りや霧の日が増え、気温が上がりにくくなる冷害が発生することもあります。これが、西日本などの太平洋側と比較して、夏の平均気温が23℃～25℃程度と比較的低めに推移する要因の一つとなっています。
問4	答え 1 湿った北西の季節風が奥羽山脈にぶつかり、上昇気流が発生するため	日本の冬はシベリア高気圧から北西の季節風が吹き出します。この乾いた風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、湿った空気となって日本列島に到達します。その風が奥羽山脈などの高い山々にぶつかって上昇することで雲が発達し、日本海側の地域に多くの降雪をもたらします。反対に、山を越えた太平洋側では乾燥した晴天が多くなります。
問5	答え 1 高速道路の利便性を活かし、シリコンロードとも呼ばれる半導体や電子部品の生産拠点が形成されている。	東北地方の高速道路沿いに半導体工場が多く並んでいる様子は、かつて九州が「シリコンアイランド」と呼ばれたことになぞらえて「シリコンロード」と呼ばれます。これは、製品が軽量で航空機やトラック輸送に適していること、製造工程で欠かせない良質な水が豊富であることなどが背景にあります。石油化学や鉄鋼といった重工業は、原料の運搬効率から沿岸部に立地するのが一般的であり、高速道路沿いの特徴とは異なります。
問6	答え 1 岩手県	東北地方の北東部に位置し、日本で2番目に広い面積を持つ岩手県は、その広大な土地を活かした畜産業が非常に盛んです。一般的に東北地方は米の産出額が高い県が多いですが、岩手県は肉用牛や乳用牛、養鶏などの畜産が農業産出額の大きな割合を占めている点が、他県と比較した際の大きな識別ポイントとなります。
問7	答え 1 岩手県（盛岡市）と宮城県（仙台市）	東北地方において県名と県庁所在地名が異なるのは、岩手県（盛岡市）と宮城県（仙台市）の2県です。他の4県（青森県、秋田県、山形県、福島県）は、すべて県名と県庁所在地名が一致しています。全国的に見ても、県名と都市名が異なるケースは入試で問われやすいため、地方ごとに整理して正確に把握しておく必要があります。
問8	答え 1 山形県	山形県は、盆地特有の昼夜の気温差を活かした果樹栽培が非常に盛んです。特に西洋なし（ラ・フランスなど）は全国シェアの約7割を占める圧倒的な産地であるほか、さくらんぼの生産量も日本一です。また、内陸部の天童市を中心に伝統産業として将棋の駒の製造が行われていることも大きな特徴です。
問9	答え 1 千島海流（親潮）	東北地方の東側に位置する三陸海岸の沖合では、北から流れてくる寒流である千島海流（親潮）と、南から北上してくる暖流の日本海流（黒潮）が合流します。この寒流はプランクトンを豊富に含んでおり、魚を育てる「親」のような役割を果たすことから親潮とも呼ばれます。
問10	答え 1 職人の技術を活かしながら、現代のライフスタイルに合う実用的な製品を開発し、国内外の需要に応えようとしている。	多くの伝統的工芸品の産地では、後継者不足や市場の縮小が大きな課題となっています。この解決策として、南部鉄器のIH対応化や津軽塗のデジタル機器への応用のように、伝統技術を現代のデザインや用途に融合させることで、日本国内だけでなく海外市場へも魅力を伝える取り組みが進められています。
問11	答え 1 盛岡市	秋田市や酒田市などの日本海側に位置する都市は、冬の季節風の影響で1月や2月の降水量（降雪量）が非常に多くなるため、冬の降水量が少ないという条件に合致しません。また、仙台市などの太平洋沿岸は、盛岡市ほど1月の平均気温が下がらず、氷点下になることは稀です。1月の気温が氷点下かつ冬の降水量が抑えられているという特徴から、内陸部に位置する盛岡市が最適です。
問12	答え 1 福島県	福島県は東北地方の南の玄関口と呼ばれ、地理的に関東地方と密接な関わりを持っています。北側は宮城県や山形県、西側は新潟県（中部地方）と接していますが、南側で茨城県、栃木県、群馬県の3県と境界を接している点が大きな特徴です。この位置関係から、首都圏との交通や経済の結びつきが非常に強い県です。
問13	答え 1 仲卸業者を通さず新鮮な状態で届けるとともに、生産者の顔が見える情報を伝えることで安心感を高める。	産地直送（産直）は、新鮮な農産物を消費者に素早く届けるだけでなく、生産者と消費者が直接つながることで栽培のこだわりや安全性を直接アピールできる利点があります。これにより、単なる「食品」としてだけでなく「誰が作ったかという情報」を付加価値として提供でき、輸入農産物との明確な違い（差別化）を生み出すことができます。